堆肥成分等検査報告書

番号 0113
令和8年5月27日

株式会社あずみ野エコファーム 様

一般財団法人畜産環境整備機構
畜産環境技術研究所所長 印

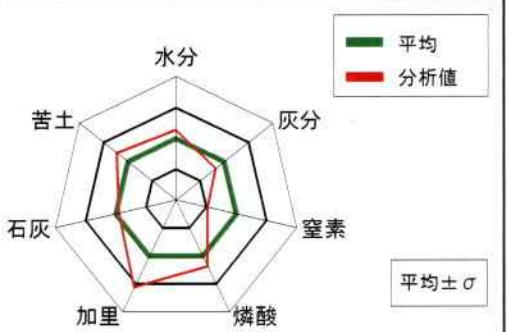
検査材料受領日 ：令和8年5月11日
検査材料の名称 ：ゆうきりんりん
畜　　種 ：豚

検査結果を下記のとおり報告いたします。なおこの検査報告書は、当研究所に送付されてきた検査材料について検査したものであって、当該検査材料以外の品質等について証明するものではありません。

検査項目	検査結果		検査方法	
水分	40.3	%(現物)	「乾燥減量法(110℃)」を用いた****による。	
灰分	26.5	%(乾物)	下記*による。	
pH	7.6		下記**に準じた方法による。	
EC	5.6	mS/cm	同上	
窒素全量	2.5	%(乾物)	下記*による。	
燐酸全量	6.6	%(乾物)	「ICP発光分光分析法」を用いた****による。	
加里全量	4.1	%(乾物)	同上	
石灰全量	7.5	%(乾物)	同上	
苦土全量	2.9	%(乾物)	同上	
炭素率(C/N比)	18.2		「乾式燃焼法」による。炭素は全炭素を測定。	
銅全量	-	mg/kg(現物)	下記**による。	銅、亜鉛のコメント中の基準値は肥料取締法における特殊肥料の品質表示基準(現物)です
亜鉛全量	-	mg/kg(現物)	同上	
鉄	-	mg/kg(乾物)	「ICP発光分光分析法」を用いた****による。	
マンガン	-	mg/kg(乾物)	同上	
発芽率	-	%	下記***に準じた方法による。	
酸素消費量	-	μg/g/min(現物)	「コンポテスター」を用いた****による。	
臭気指数相当値	-	(現物)	「におい識別装置」を用いた****による。	
放射性セシウム合計	-		NaI(Tl) シンチレーションスペクトロメータ使用による。	

コメント:
加里が高い豚ぷん堆肥です。
この堆肥に含まれる肥料三要素の全量は、現物1トン当たり、窒素15kg、燐酸39kg、加里24kgです。このうち化学肥料相当分の含量(肥効率)を、窒素20%、燐酸80%、加里90%とすると、化学肥料相当分は、現物1トン当たり窒素3kg、燐酸32kg、加里22kg程度となります。多量施用に注意してください。
豚の場合、銅や亜鉛が高くなることがありますので、測定することをお勧めします。
発芽率やコンポテスターによる酸素消費量(易分解性有機物含量の目安)は堆肥の腐熟を評価する上で重要ですから、測定することをお勧めします。

堆肥成分診断



*　独立行政法人 農林水産消費安全技術センター「肥料等試験法(2023)」
**　財団法人日本土壌協会「堆肥等有機物分析法」(2010年版)
***　農林水産技術会議事務局「家畜ふん堆肥の品質評価・利用マニュアル」(2004)
****一般財団法人 畜産環境整備機構 畜産環境技術研究所方式